

いよいよ緊急事態宣言があけましたね。すべて元通りというわけにはいきませんが、「新しい生活スタイル」を取り入れながら、私達も進化していきましょう。

さて、3月、4月は例会が休会となり、瓦版を通してみなさまとの接点をもつてまいりました。5月はオンライン例会にもチャレンジをし、ようやく来月は対面での例会を実施することが出来そうです。

そうしている間に、櫻井年度も残すところあと1ヶ月となってしましました。まだまだ行動が制限はされることになりますが、「今、出来ること」を考えていきたいと思います。

学生の頃「夏休みを制する者は受験を制する」と言わされてきましたが、

井年度も残すところあと1ヶ月となってしましました。まだまだ行動が制限はされることになりますが、「今、出来ること」を考えていきたいと思います。

例会や活動が無くなり寂しく物足りない思いを感じます。

いよいよ緊急事態宣言があけましたね。すべて元通りというわけにはいきませんが、「新しい生活スタイル」を取り入れながら、私達も進化していきましょう。

さて、3月、4月は例会が休会となり、瓦版を通してみなさまとの接点をもつてまいりました。5月はオンライン例会に

まさに「自肃を制する者は、アフターコロナを制する」という思いでこの2ヶ月を過ごしてきました。まだまだ自肃モードが続く中で、せっかくの自分時間を作りにつかっていきましょう。

次回は、みなさんと対面でお会いできるのを楽しみにしております。

では、今日もスマイルで！

そんな中で自分はクラブや皆さんに出来る事を一生懸命にやろうと、それが奉仕なんだと思いつつきました。クラブ外の奉仕も大切ですがクラブ内に対する奉仕も大切だ

私は主人の亡き後、大内さんのお誘いで入会致しましたが、何のお役にも立てず、却つて私が勉強させて頂いております。

私も来年は傘寿。柏南ロータリーで2番目の高齢者です。人生を振り返ってみますと、あつという間に過ぎたような気がします。

時は、地球上全ての人々に、同じ様に流れていきます。振り返ると、嬉しい事、悲しい事が走馬灯の様に思い出されます。幸せな事、辛い事も立ち止まる事なく、流れています。(以前はクラブ



ロータリークラブに入会して24年位になりますが、こんなに皆さんと顔を合わせなかつた事が無かつたので何か不思議です。あらためて今思えば入会当時は何も分からず、周りは大先輩ばかりで何も出来ずただ言われた事ををして付いて行くだけで

かって・・・と思っていましたが、新型コロナウイルスが世界に瞬く間に広がり、不安と恐怖で数ヶ月が過ぎようとしています。

令和の新年、希望に向かって・・・と思っていましたが、新型コロナウイルスも人間の努力と時間が解決してくれる信じています。

やはり時間は同じ速度で過ぎています。人間は自分勝手です。時に流れはその事をわかっていて、全ての人に同じ時に流れているのだと思います。その中でどれだけ時間を大事に使うかは、その人の努力だと思います。



古谷桂子 会員



關口和行 会員

皆さんお久しぶりです。

新しく入会された皆さんにも例会や活動が楽しんでいます。振り返ると、嬉しく思っています。そこからクラブやメンバーへの思いが深まって行くと思っています。(以前はクラブ

奉仕という言葉もありました。)

「一生懸命」

定番かもしれません、日々悩ましくよく考えて判断しなければならないこともあります。その際は、一生懸命考え取り組めば結果はついてくると思って行動しています。

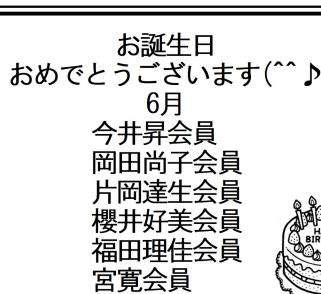
小林義和会員

私の好きな四字熟語

「晴耕雨読」

あこがれますねー。耕す畠はないですが、読書は好きでして今回のstay at homeに備えて10冊以上書籍を購入しましたが案外読めないもんですね。古代史の本を結構読みました。

竹村隆一郎会員



浅野第 会長エレクト Hop! . Step! . Jump!!

次年度の国際ロータリー会長のテーマは、「ロータリーは機会の扉を開く」です。ロータリーは、人の出会いの機会だけでなく、無限の奉仕の機会への招待です。ポリオ根絶のように大規模で歴史的なプロジェクトから、ふれあい訪問のような地域社会でのささやかなプロジェクトまで、奉仕する機会の扉を開いてくれます。私自身、ロータリークラブを続けてこれたのも、このロータリーがもたらす人との出会いや奉仕の機会のふれ合いがあったからだと感じており、このテーマには深く共鳴いたします。

